相続税の申告書

第1表（平成27年分以降用）

＿＿＿＿＿＿税務署長
＿＿＿年＿＿月＿＿日 提出

相続開始年月日 ＿＿＿年＿＿月＿＿日

○フリガナは、必ず記入してください。

		各人の合計	財産を取得した人
	フリガナ	（被相続人）	
税務署受付印	氏名		㊞
	生年月日	年 月 日（年齢 歳）	年 月 日（年齢 歳）
	住所（電話番号）		〒 （ － － ）
	被相続人との続柄 / 職業		
	取得原因	該当する取得原因を○で囲みます。	相続・遺贈・相続時精算課税に係る贈与
	※整理番号		

課税価格の計算	取得財産の価額（第11表③）	①		円	円
	相続時精算課税適用財産の価額（第11の２表１⑦）	②			
	債務及び葬式費用の金額（第13表３⑦）	③			
	純資産価額（①＋②－③）（赤字のときは０）	④			
	純資産価額に加算される暦年課税分の贈与財産価額（第14表１④）	⑤			
	課税価格（④＋⑤）（1,000円未満切捨て）	⑥	000	Ⓐ	000
各人の算出税額の計算	法定相続人の数 / 遺産に係る基礎控除額		人 / 0000000	Ⓑ	左の欄には、第２表の②欄の㋺の人数及び㋑の金額を記入します。
	相続税の総額	⑦	00		左の欄には、第２表の⑧欄の金額を記入します。
	一般の場合（⑩の場合を除く） あん分割合（各人の⑥／Ⓐ）	⑧	１．００		．
	一般の場合（⑩の場合を除く） 算出税額（⑦×各人の⑧）	⑨		円	円
	農地等納税猶予の適用を受ける場合 算出税額（第３表⑬）	⑩			
	相続税額の２割加算が行われる場合の加算金額（第４表１⑥）	⑪		円	円
各人の納付・還付税額の計算	税額控除 暦年課税分の贈与税額控除額（第４表２⑬）	⑫			
	税額控除 配偶者の税額軽減額（第５表㋑又は㋩）	⑬			
	税額控除 未成年者控除額（第６表１②、③又は⑥）	⑭			
	税額控除 障害者控除額（第６表２②、③又は⑥）	⑮			
	税額控除 相次相続控除額（第７表⑬又は⑱）	⑯			
	税額控除 外国税額控除額（第８表１⑧）	⑰			
	税額控除 計	⑱			
	差引税額（⑨＋⑪－⑱）又は（⑩＋⑪－⑱）（赤字のときは０）	⑲			
	相続時精算課税分の贈与税額控除額（第11の２表⑧）	⑳	00		00
	医療法人持分税額控除額（第８の４表２B）	㉑			
	小計（⑲－⑳－㉑）（黒字のときは100円未満切捨て）	㉒			
	農地等納税猶予税額（第８表２⑦）	㉓	00		00
	株式等納税猶予税額（第８の２表２⑩）	㉔	00		00
	山林納税猶予税額（第８の３表２⑧）	㉕	00		00
	医療法人持分納税猶予税額（第８の４表２A）	㉖	00		00
	申告納税額（㉒－㉓－㉔－㉕－㉖） 申告期限までに納付すべき税額	㉗	00		00
	申告納税額（㉒－㉓－㉔－㉕－㉖） 還付される税額	㉘	△		△

（注） ㉒欄の金額が赤字となる場合は、㉒欄の左端に△を付してください。なお、この場合で、㉒欄の金額のうちに贈与税の外国税額控除額（第11の２表⑨）があるときの㉘欄の金額については、「相続税の申告のしかた」を参照してください。

作成税理士の事務所所在地・署名押印・電話番号

㊞

□ 税理士法第30条の書面提出有　□ 税理士法第33条の2の書面提出有

控